

# 家庭科

教科の重点目標 生きる力をつける為の基本的な知識と技能の習得をし、生活に活かせる能力の育成を図る

	学習指導に関する現状と課題	授業改善のための具体的な取組	補充・発展的な学習指導の計画（具体的な取組の目標値や評価規準等）	今年度の評価（成果と課題）
第3学年	<p>◎考える力を育てる観点 多くの設問を設けているので、自ら考えて解答を出し、作品製作をおこなっている。 作品製作においては、基本を身につけて、個々の技能・能力に応じて熱心に取り組んでいる。</p> <p>◎習熟の程度に合わせる観点 繰り返し、細部にあって説明をしているので、理解力が高い。</p> <p>◎生徒による授業評価からの観点 多くの生徒が意欲的に取り組んでいる。</p> <p>◎学力調査などから見られる課題 試験結果から、多くの生徒が意欲的にかつ積極的に取り組み良い結果を出している。</p>	<p>現状維持を図り、より一層丁寧な説明や設問を多く取り入れ、意欲的に取り組める内容を導入して行く。 自分の成長を振り返らせ、家族や友達とのコミュニケーションを深め人間関係を構築する心と能力を育成する指導をする。 家族、近所等の社会に目をむけさせ、より良い生活をするを考え、実施できる資料や教材を取り入れて指導をして行く。</p> <p>今まで以上に一人ひとりにより多くの目と時間をかけて、指導に当たって行く。 自分の成長を振り返らせ、家族や友達とのコミュニケーションを深め人間関係を構築する心と能力を育成できる教材を取り入れて行く。 家族、近所等の社会に目をむけさせ、より良い生活をするを考え、実施できる資料や教材を取り入れて指導をして行く。</p> <p>今まで以上に、どの生徒も、熱心に集中して取り組める様な教材を開発し、取り入れて行き、意欲を高めることを目指して行く。</p> <p>今後も意欲的に学習に取り組める内容を導入して行く。</p>	<p>多くの資料を生徒に与えるとともに、生徒自らが、資料を適切に選択できるような指導をする。また、班学習を通じて、班員・クラスを理解し感心を持つ人間性を育てる指導をする。 自分の成長を振り返らせ、家族や友達とのコミュニケーションを深め人間関係を構築する心と能力を育成できる教材を取り入れて行く。</p> <p>今まで以上に一人ひとりにより多くの目と時間をかけて、指導に当たって行き、習熟度を高める指導をする。 自分の成長を振り返らせ、家族や友達とのコミュニケーションを深め人間関係を構築する心と能力を育成できる教材を取り入れて行く。</p> <p>各学期の反省アンケートなどから生徒の実態と現状の把握をして、授業に生かしていく指導をする。</p> <p>理解の困難な生徒には、理解がし易いような課題を提示して個別の指導を行い、作品製作や理解を深めさせる指導をする。</p>	

